

ね

そ

白川郷荻町集落の自然環境を守る会 発行 令和3年 7月号

ふるさと学習(村民学)に守る会も参画！！

義務教育学校5年目を迎えた白川郷学園。地域の方々と連携した『ふるさと学習(村民学)』では、子どもも大人も一緒に「いつまでも住み続けたい村づくり」を目指します。守る会は6年生のカリキュラム「暮らしを守る仕組み」のテーマにむけて、F A(ふるさとアドバイザー)として授業に参画していますが、守る会の活動だけでなく様々な角度から情報提供や問題提起を行うことで、子どもたちの関心を高め、テーマについて調べていくヒントやきっかけづくりになればと考えています。

4月に先生とカリキュラムの進め方について打合せを行い、まず子どもたちは家族や地域の方に、①どんな団体があるのか。そして、どんな思いや願いで活動をしているのか。②その団体に活動していてよかったな。続けたいなと思うこと。③その団体での活動で心配や不安に思っていること。④その他にもみなさんが気になることを聞いてみよう！という内容についてのインタビューからスタート。

6月にはF Aも授業に参画。和田会長から「守る会について」。福田から「私が考える結について」、結は他の地域にもあること、白川村の結は他と何が違うのか、団体に所属していなくてもできることはたくさんあること、暮らしの中での人との関わりを通して感じていること等をお話いたしました。

私たちの話を聞いて、たくさんの質問や感想をもった子どもたち。今後の授業での探求が楽しみです。また、私たち大人もできるだけたくさんの人のお話を聞き、ひとりひとりが自分にできることを考え、暮らしを守っていかれたらいいなと思いました。【文責:福田】



【結の話に聞き入る子どもたち】

守る会設立50周年記念事業活動日記～茅を植える編～！！……ねそ6月号

にてご紹介しました『里山や茅の環境整備』。5月から6月上旬に休耕地から石や木の根を取り除き、古茅でつくった腐葉土を敷き均す作業まで完了。26日には、茅株を植える作業を完了しました。今後は水の管理や草刈り等の作業が必要となってきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。【文責:福田】



【茅を均等に植えるための墨付け作業】



【寺尾より運んだ茅を株分けして移植】

これであなたも茅刈り上手！？ 7月16日夜7時～ オンライン企画：職人さんに茅の話を聞こう！！

2016年に始まった「われらが紡ぐ白川郷かややねプロジェクト～秋の一斉茅刈り～」。今までに村内外から延べ440人の参加がありました（雨天中止時の申込み83名を含む）。

今回は同イベントに関連し、より上手に茅を刈る方法や、そもそも良い茅とは何か、職人さんにお話いただきます。せっかく刈るなら使い勝手の良い茅を刈りたい。皆さんもオンライン企画へ参加し、今年の茅刈りに向けてイメトレをしましょう！

【文責：福田】



7時だよ！みんな集合！ 乾杯から始まる
職人さんの茅のお話

・・・・・・7月16日（金）19:00～21:00 オンライン（ZOOM）・・・・・・



茅について教えてくれる人
白川郷かや屋根技術舎
黒木 雄太さん



イベントを進めてくれる人
三画舎
加藤 健介さん

興味のある方は守る会役員まで。ご参加いただける方へzoomIDをお伝えします
旧松井家および南部地区文化会館からの参加も可能です。

守る会活動スローガン ～ 守る・くらす・つなぐ ～

- ①守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ②くらす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③つなぐ：故郷から学び、国内外の交流から学び、未来への継承者を育成

＝ 6月の活動報告 ＝

6月 4日 白川郷学園6年村民学（会長・福田部長）
6月 4日 トヨタ白川郷自然学校理事会（会長欠席）
6月 5日 旧寺口家草刈り作業（福田部長）
6月 6日 集落北側休耕地整備作業（～8日 役員有志）
6月 8日 合掌保存財団理事会（副会長）
6月 10日 現地調査（三役・教育委員会）

6月 10日 6月定例会@ZOOM
6月 11日 ねそ6月号発行
6月 11日 合掌保存財団評議員会（会長）
6月 25日 集落北側休耕地用茅株の準備（役員有志）
6月 26日 集落北側休耕地茅の実証実験（役員有志）

※8月の定例会は10日（火）を予定しています。

☆6月の協議事項（現状変更申請に関わって）☆

*****子ども部屋に手摺取付 *****石油タンク取替え *****車庫の新設
*****板壁塗替え *****雪囲い支柱の常設